

レッドシェリールの23

全400口 | 1口出資額125,000円(税込) | 総額5,000万円(税込)

生産牧場 富田牧場 育成牧場 富田ステーブル・BTC(予定)



G1の勝ち方を知る名馬が集結、輝かしい母系が世界へ連れ出す

現時点における馬体の特徴と適性

キャリア6戦すべてで入着を果たし、3歳春には共に東京芝1800mコースを舞台とした未勝利戦、500万下戦を連勝した母は、アスタルテ賞、ヴェルメイユ賞、オペラ賞とG1を3連勝し、全欧3歳牝馬チャンピオンに輝いたマンデシャの半妹にあたる名血馬。すでに2勝クラスHTB賞など3勝をマークしたレッドアルマーダ、3勝クラスにまで上がってきた現役馬レッドラマンシュなどを送り出し、繁殖牝馬としての実績を着実に積み上げている母と、クラシック三冠、ジャパンC、ホープフルSとG1を5勝した現代の名馬コントレイルとの組み合わせから誕生してきた本馬は、無限の可能性を秘める好素材となりました。細くて、長めのクビ、胸筋が十分に発達している胸前、伸びが良く、背中部分もゆったりとした胴、形状の良いトモ、長い脚となる馬体は、よく引き締まっている上に、バランス的にも申し分のないものとなっています。また、飛節の可動域が大きく、強力な推進力を生み出す後肢も、競走馬としての成功を予感させるセールスポイントです。母父ゼンノロブロイと似た雰囲気があり、芝中距離戦への適性は間違いないはず。早めに仕上がりそうですが、同時に成長力も兼備しています。

杉山晴紀調教師コメント

コントレイル産駒らしく馬っぷりが良い見栄えのする好馬体、ひと目でいい馬だと感じました。遅生まれでこれから成長するのは間違いない、もうひとつ幅が出て大きくなってくるでしょう。兄の活躍を見ても色々なタイプの子がいますが、本馬は体つきや歩様からスピード能力が高いイメージを持ちました。脚も長いので距離はこなしてくれそうで、芝の中距離を走れば必然と夢も広がります。これだけの馬を預けてもらい感謝すると共に責任も感じています。調教師として気をつけていることは、馬の成長曲線に合わせて使っていくこと。可能な限り早く使い出したい気持ちはありますが、馬のことを思えば、そうすることが大事。より長く競走生活を楽しんでもらうためにも、それが後々に生きてくると考えています。その中で本馬と一緒に重賞レースなど大舞台へ挑みたいと思います。

コントレイル	*サンデーサイレンス	Halo
		Sunday Silence Wishing Well
Contrail	Deep Impact	Alzao
	鹿 2002	Wind In Her Hair Burghclere
青鹿 2017	アンブライドルズソング	Unbridled
	Rhodochrosite	Unbridled's Song Trolley Song
芦 2010	フォーカロア	Tiznow
	Folklore	Contrive
牡 鹿毛 2023.5.10生	*サンデーサイレンス	Halo
	ゼンノロブロイ	Sunday Silence Wishing Well
レッドシェリール	Zenno Rob Roy	*マイニング
	黒鹿 2000	Roamin Rachel One Smart Lady
Red Cherir	ラヒブ	Riverman
	鹿 2011	Lahib Lady Cutlass
*マンダララ	マディリヤ	Diesis
	Mandalara	Madiriya Majanada
サンデーサイレンス: S3×M3		



管理予定調教師

杉山晴紀調教師(栗東)

◆1981年12月24日生 ◆2016年開業(9年目) ◆JRA通算265勝 ◆JRA重賞19勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- デアリングタクト:牝馬三冠 ●ジャステインパレス:天皇賞・春(G1) ●ケイティプレイブ:JBCクラシック(Jpn1)
- ガイアフォース:セントライト記念(G2)、フェブラリーS(G1)2着 ●エルトンバローズ:毎日王冠(G2) ●ウインテンダネス:目黒記念(G2)
- ミスニューヨーク:ターコイズS(G3)2回 ●エンペラーワケア:根岸S(G3) ●ルガル:シルクロードS(G3)
- アリーヴォ:小倉大賞典(G3)



ファミリー(母系)

母の父	ゼンノロブロイ	白老産、年度代表馬、7勝、ジャパンC-G1、有馬記念-JPN1。主な産駒:サンテミリオン(オースクス-G1)、【B M S:主な産駒】ゼンゼラ(V R C ウエイクフル S -G2), ディバインフォース(ステイヤーズ S -G2), アスクワイルドモア(京都新聞杯-G2), ポリーグレイ(A T C エボナ S -G3), ハイランドピーク(エルム S -G3), イフェイオン(フェアリー S -G3)
母	レッドシェリール	(11 ゼンノロブロイ) 2勝。産駒 レッドアルマーダ(16 雄 鹿 ロードカナロア) 3勝, H T B 賞(芝2000m), 国分寺特別(芝1800m), 二王子特別(芝1800m) レッドラマンシュ(19 牡 黒鹿 ロードカナロア) 3勝, 日吉特別(D 1400m), 國
祖母	*マンダララ	Mandalara(97 Lahib)愛国産, 仮 1勝。産駒 マンデシャ Mandesha(牝 Desert Style)全欧3歳牝馬チャンピオン, 仮 6勝, アスタルテ賞-G1, ヴェルメイユ賞-G1, オペラ賞-G1, コリダ賞-G2, Prix Urban Sea-L, サンクルーザー大賞典-G1 2着, フォワ賞-G2 2着, 英入着, ナッソー S -G1 2着。産駒
	マンドゥール	Mandour(牡 Smart Strike)仮 2勝, ドラール賞-G2 2着, イスバーン賞-G1 3着, ギュ賞-G3 3着, ゴントーピロン賞-G3 4着, 英 1勝, Gala S-L, 種牡馬
	マンダリ	Mandari(駢 Sinndar)仮 2勝, Prix de la Porte de Madrid-L 3着, 仮障 6勝 レッドベルフィュー(牝 アグネスタキオン) 4戦, 入着。産駒 レッドサイオン(駢 ロードカナロア) 4勝, 春興 S, t v k 賞 ミニヨン(牝 ホッコータルマエ)入着, 南関東公2勝, 高知公7勝, レジーナディンウェルノ賞, 國
	レッドマジュー	レッドマジュー(牝 ディープインパクト) 3勝。産駒 レッドバレンティニア(牡 リオナデイズ) 2勝, 國
曾祖母	マティリヤ	Madiriya(87 Dinesis)英 4勝, Galtres S-L, 産駒
マンダ	Manddar	:英 2勝, Fairway S-L, 北米 2勝, マンハッタンH -G1, ウッドフォードリザーヴ ターフ クラシック S -G1, アーリントンミリオン-G1 2着, ハリウッドダービー-G1 2着。種牡馬
	マンティラク	Mandilak:英 1勝, 伊 7勝, Premio di Lombardia-L

配合診断

有効なクロスが生み出す幅広い可能性、芝でもダートでも中距離の最高峰の舞台に照準

母レッドシェリールは芝1800mで2勝。産駒のレッドラマンシュ、レッドアルマーダはいずれも3勝クラスまで出世しており、繁殖牝馬として優れた能力を示しています。本馬の伯母 Mandeshaはヴェルメイユ賞(仮G1・芝2400m)勝ち馬で、いとこにあたるレッドサイオンはオープン馬。芝中距離の一頭馬が代々出ているフランス牝系です。父コントレイルはディープインパクトの代表産駒で、大きな期待とともに種牡馬入りしました。この両者の組み合わせはサンデーサイレンス3×3に加え、Unbridled=マイニングのニアリークロス4×4も派生します。あまり有力とはいえない種牡馬からもオープン馬が出るなど、地味に成功しているニアリークロスです。この影響で北米的なパワーが増してダートもこなせるタイプかもしれません。いずれにしても中距離で活躍できるはずです。